

魚津市自治振興会連合会第4回定例会 会議録

日時 令和4年12月2日（金）午後6時～
場所 魚津市役所2階第1会議室
出席者 自治振興会連合会 米澤賢太郎会長、伊藤甚宰副会長、馬場均監事、
亀沢俊幸監事、大野聡一、村上俊樹、河口利春、
野村博、伊田正一、谷口慧
事務局 小林課長、米島係長、関口
欠席者 自治振興会連合会 水口富代明副会長、富川茂樹、本元義明

1. 開会

米澤会長あいさつ

2. 各課からの依頼事項等

- ・マイナンバーカード出張申請サービスについて（市民課から説明）

3. 会議録の承認について

令和4年度第3回定例会の会議録について承認を得た。

4. 協議事項

1) コミュニティセンター化について

（資料1について説明）

・前回の市議会との意見交換会の中でTさんから発言のあった「小規模多機能自治」ということを明確に入れるように言っておられたので、自治振興会の規約の中に文言を加えるなど検討してもらいたい。

⇒検討したい。

2) まちづくりフォーラム 2023 について

（資料2について説明）

・ワークショップの地区からの参加は何名くらいか。

⇒5～6名程度と考えている。

・来年2月1日に魚津市公民館連合会でWellbeing（幸福度）をテーマとして南部歩美さんに講演をお願いしている。自治振興会連合会の皆さんも可能であれば視聴してもらいたい。今回のテーマより柔らかい話となると思っている。

⇒公民館に案内した際に、地域振興会へも案内したい。

・ワークショップの進行役として6名が記載されているが、6つのグループができると思えばよいのか。

⇒現在の案は企画会議に諮っていないものである。市民自治推進会議に参加し、自治基本条例について学びを深めている方が6名おられるので、せっかくの機会なので是非参加して

もらいたい。また、6名以外にも社会福祉協議会から出席しておられる方もいらっしゃるの
で、その他の委員にも参加を呼び掛けていきたいと思っている。

・参加者が100名とあるが、20グループぐらいを考えているのか。

⇒1テーブル7~8名程度で10グループを考えている。

・地区社協へも案内するのか。

⇒魚津市社会福祉協議会へ案内したい。社会福祉協議会の中で出席してもらえればと思っ
ている。今回は難しい内容となるが、自治基本条例を学び、条例に基づいてコミセン化を進め、
自分たちのまちを自分たちで作っていくという機運を高めていきたいと思っている。

・テーマとあえば良いが。

⇒12日の企画会議でその点も含めて協議していきたい。

3) 市長との意見交換会について

(資料3について説明)

・市議会との意見交換会のような陳情合戦にならないように、これからの市のあり方とか大
まかな部分で意見交換会ができればよいと思っている。個別の部分は個別で要望してもら
えればよい。

・自分の方で2点の項目を考えている。1つ目は新庁舎建設に関して、2つ目は警察署の再
編問題について考えている。先般の新庁舎建設検討委員会では、2回目の会議で、新庁舎を
どこに建設すればよいかといった2つの候補地が提案され、その中でいずれかという話が
出てきた。ほかに何を検討したのかも分からない。第1分庁舎、第2分庁舎、健康センター
も含めた施設であり、70億円もかけて建設する施設である。コロナが終息したら、市民と
のコンセンサスを深めていくためにタウンミーティングを実施してはどうかと提案した。若
い世代からは令和42年には30,000人になるとも言われているのに、そんなに大きな施設
がいるのかと言った意見もある。年度内に建設候補地を決めるとの報道がされている。もう
1点は警察署の再編についてどのような考えなのか伺いたい。

・警察署の再編については、4つの候補地が挙がっている。魚津市は総合体育館の跡地、入
善町は公園周辺、黒部市はコラーレと道の駅周辺とのことである。4か所について様々な観
点から検討がされている。求めやすい土地については、総合体育館跡地が◎となっていた。
また、10キロ圏内という項目もあり、その点は黒部市が良いという評価になっていた。10
キロ圏内という表記が出てくると、いずれ分庁舎を廃止していくことになるのではないかと
心配している。

・入善町と黒部市の土地買収しなければならないのか。

・いずれも民有地である。

・もともと総合体育館についてはYKKの寄附によって開発したものである。寄附してもら
った土地であるので、魚津市は提供しても良いということを伝えても良いのではないかと。
YKKからは魚津市に寄附した土地であるので、魚津市の一番良い方法で活用してもらいた
いと伺っている。これら2点については、市民と積極的に意見交換をしていかなければなら
ないと思っているので、市長の意見を伺いたいと思っている。意見交換会については、それぞ
れ皆さんで検討してもらい、期限までに提出してもらいたい。

5. その他

① コミュニティスクールについて

(資料4について説明)

② 視察研修報告

(資料5について説明)

・追加質問について、個別に案内しているか。

⇒今回の報告で回答としたい。さらにもう少し詳細について質問したいことがあれば、事務局まで連絡してもらいたい。再度、七尾市へ問合せしたい。

・県公連の会合があったが、富山市は公民館の予算が少なく、ほとんどが貸館事業のみであり公民館活動が行われていないとのことであった。市町村によってかなりの温度差がある。魚津市の場合はコミュニティセンター長と振興会長が兼務である。

⇒資料1では()表記している。地域によっては、センター長が地域振興会長を兼ねることもあるかもしれないが、振興会長は地域全体を考える人であり、センター長とは別の方を選出していただいた方が動きやすいのではないかと考えている。センター長と兼ねると大変だと思っている。七尾市の場合は、センター長は地域づくり協議会の事務局長となっている。

③ 市議会「地域振興とまちづくり特別委員会との意見交換会」報告

(資料6について説明)

④ 令和4年度社会に学ぶ「14歳の挑戦」について

報告書について説明。次年度以降の受入れの参考にしてもらいたい。NICE-TVでの放映は例年3月頃となる見込みであり、日程が分かり次第連絡する。

⑤ 令和4年度魚津市民意識調査集計結果について

集計結果(詳細版)について説明

・二十歳の集いについて

今年度の来賓者については、検討中とのことであった。分かり次第、連絡したい。

その他

・今年の賀詞交換会はどのような形態になるのか。昨年、懇親会はなかったが。

⇒案内は近日中に送付される予定と思っている。

・議会との意見交換会は議会主導だったのか。わずか1時間程度であり、今更という内容であった。10年後や20年後の魚津市をどうしていくかといった話がしたかった。それを期待して参加していたが。

・来週12月7日に県知事に自治振興会連合会の要望書を提出してくる。提出後、皆様に回答について情報共有していきたい。

5. 閉会 (19 : 10)